



謹賀新年 ～2018年～



人参農家で結衣の頑固な父親役「村野武範」氏



写真 濱谷幸江氏
(写真家 清瀬市出身)



再生数が伸びないユーチューバー結衣役「鈴木タカラ」氏

家族を愛するやさしい結衣の母親役「森恵美」氏



昨年11月に行われた、「シティプロモーション 動画撮影風景」(詳しくは) 2面へ

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年は戌年です。犬の漢字の点を伸ばすと『天』の字になります。英語で犬はDOGです。これも反対から読むとGODとなり、神様になります。不思議ですね。だから、戌年の漢字一文字は『天』にしました。

孟子の言葉に、「天の時、地の利、人の和が最も重要で、人の和ができていなければ地の利も働き、天の時も動くということだ」とあります。「手をつなぎ、心をつむぐ、みどりの清瀬」のレベルをさらに上げていけば、地の利も活性化し、大いなる天の時も動いてくれるでしょう。

安全で安心なまちづくり、子育て支援や教育の充実、地域包括ケアシステムの構築など、住みよいまちづくりには、どの分野でも「人の和」が必要不可欠です。今年も、皆様とともに、「人の和」を大切にしながら、「都市格が高いまち」の実現に取り組んでまいります。

市民の皆様、助け合い、支えあって、喜びのまちにしていきたいと思います。今年もよろしくお願い申し上げます。



清瀬市長
渋谷 金太郎



清瀬市議会議員
西畑 春政

明けましておめでとうございます。平成30年の年頭に当たり、清瀬市議会を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、日頃から市議会へのご理解と、議会活動に対する温かいご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、少子高齢化・人口減少社会・地方創生などへの早急な対応が求められており、市議会としましては、人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって魅力と活力に満ちたまちとして発展していくため「第4次清瀬市長期総合計画・実行計画」を着実に推進してまいります。

これからは市民の皆様の声を大切に、さまざまな市政の課題の解決に取り組み、安全・安心で豊かな市民生活の実現に向けて、より一層の創意工夫と努力を積み重ね、積極的に政策提言や各種施策・事業の推進・検証に取り組んでまいります。今後とも皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

清瀬市にとりまして、新しい年が活力にあふれ、市民の皆様が笑顔で暮らせる素晴らしい年になりますよう心より祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。